

若者の地方体験交流 募集概要

さばえし
福井県鯖江市 (人口 : 69,350 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



河和田アートキャンプでは夏休みの約一ヶ月間を使い、鯖江市河和田町に滞在し、共同生活をしながら、地域住民と一緒にアートプロジェクト活動を行います。

2020年で16年目となり、参加した学生は約900名。これまで200プロジェクトが河和田地区を舞台に行われてきました。様々な大学に通う学生が集まり、地域の方と交流しながらプロジェクトを実行して行く中で新たな発見や思考の発掘が生まれます。一緒に河和田アートキャンプを作っていきましょう！

(体験内容等)

- 空き家や耕作放棄地など、地域の環境を使った作品制作・展示
- 越前漆器やメガネなど地場産業を活かした作品制作・展示
- 地元小学校や学童での、授業やワークショップの企画・開催
- 9月中旬に地区の秋祭りにて作品の展示発表予定
- 河和田地区の祭り等のイベント、田植え等、年間を通して河和田へ通い、地域行事に参加しています。

(受入期間) 8月中旬～9月中旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線 鯖江駅下車

車で20分/つつじバスで河和田下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 随時ご連絡ください。
- 費用負担 15,000円 (夏期キャンペーン期間)
- 宿泊施設 co-minka(河和田町 15-12-1)
- 食 事 参加者で自炊 (食費 : 1日 300円×参加日数を回収)
- そ の 他 必要な持ち物等は別途連絡いたします。

(担当者から一言)

さらに詳しい活動内容や、どんなプロジェクトがあるのか、生活の様子を知りたいなど、お気軽にお問い合わせください。詳しく説明いたします。WEBサイトやfacebookも更新しておりますのでご覧ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 河和田アートキャンプ事務局 石井 瑞紀 (いしい みずき)

鯖江市産業環境部にぎわい推進室 刀祢 可成子 (とね かなこ)

TEL 050-1276-1376、0778-53-2230 E-mail SC-Shoko@city.sabae.lg.jp

URL : <http://aai-b.jp/ac/>



若者の地方体験交流 募集概要

さばえし
福井県鯖江市 (人口 : 69,350 人)

体験種目 : 地域づくり活動
農林漁業体験
暮らし・イベント体験



めがねのまちさばえで、あなたのふるさどが見えてくる



(体験内容等)

- 集落ぐるみの鳥獣被害対策活動のお手伝い
(イノシシ用電気柵の点検、点検道の整備、ネットの補修、捕獲体験、捕獲檻の点検、シカの痕跡調査、サルの追跡)
- さばえの伝統食文化体験、農業体験、ものづくり体験
(伝統薬味山うにづくり、そば打ち体験、コシヒカリといちほまれの食べ比べ、伝承料理づくり、山菜とり、ジビエ料理体験)
- 山里の暮らし体験と交流
(カキの収穫と干し柿づくり、かご編み体験、稲刈り体験、牛飼い体験、朴葉飯づくり、地域の皆さんとの交流会)

(受入期間) 1泊2日から2泊3日程度 5月～7月頃、9月～11月頃、3月

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線鯖江駅下車 (大阪から特急サンダーバード利用 1 時間 50 分、名古屋から特急しらさぎ利用 2 時間)
車利用の場合 北陸自動車道 鯖江 IC 利用

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 旅行保険に加入したグループ (若者や鳥獣被害対策に関心がある人が望ましい)
- 応募締切 地域の活動のニーズと参加者ニーズのマッチングを行うため、適時ご相談ください。
- 費用負担 有 (体験料など)
- 宿泊施設 農家民宿、ラポーゼかわだなど (宿泊補助制度あり)、研究室単位での活動は地元公民館等利用
- 食 事 自炊 自己負担
- そ の 他 作業着、長靴、帽子、手袋、雨合羽をご用意ください。その他必要なものはご連絡します。

(担当者から一言)

めがねのまちさばえでは、平成 24 年 3 月に人と生きもののふるさとづくりマスタープランを策定し、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策を進めています。若者の鳥獣害対策ツーリズムを通して、人と人をつなぎ地域を見つめ直しています。地域の人達だけでは見つからない魅力を発掘しに、あなたにとってのさばえのふるさどを探しにいらしてください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 鯖江市鳥獣害のない里づくり推進センター 中田 都 (なかた みやこ)
TEL 0778-51-2110 E-mail SC-Chojugai@city.sabae.lg.
URL : <https://www.facebook.com/さばえのけもの-2230983847125215/>
<https://www.instagram.com/sabaenokemono/>



若者の地方体験交流 募集概要

っし
三重県津市 (人口 : 277,866 人)

体験種目 : 農林漁業体験
その他



癒しの美杉で体験してみませんか

(体験内容等)

- ・農業体験 (稲作や野菜・山の収穫等) ・セラピーロード体験 ・そば打ち体験 ・田舎こんにやく作り体験
 - ・美杉木工体験 ・町歩き (史跡めぐり) ・フジバカマ畑散策 (アサギマダラ観察) ・滝めぐり
- ※体験内容は一例です。

(受入期間) 4月 ~ 3月 (1年間) 最大2泊3日

(最寄りの交通機関・所要時間)

近鉄名張駅下車 三重交通バス中太郎生バス停 (所用時間約45分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 直接 たろっと三国屋へ「体験をお願いします。」とお申込みください。(要予約)
お申込先 : 059-273-0001 (三重県津市美杉町太郎生 2046-4)
- 応募締切 水曜・木曜定休日 (5人以上のグループは要相談) 営業時間 10時~15時
営業時間中にお電話でお申込みください。
- 費用負担 現地までの交通費 : 自己負担
宿泊費 : 自己負担
食事代 : 自己負担
(美杉の魅力発見塾による体験付き宿泊 : お1人様 5,500円 (食事付))
- 宿泊施設 たろっと三国屋 (民宿 シャワー設備有)
- 食 事 自己負担 地元食材を活かした食事を提供します。
- そ の 他 体験内容は予約時にご相談ください。

(担当者から一言)

都会の喧騒から少し離れて、自然豊かな環境に癒され、田舎ならではの体験ができます。地元食材で作られる田舎料理と、ゆっくりとした時間を満喫してください。

(お問合せ先)

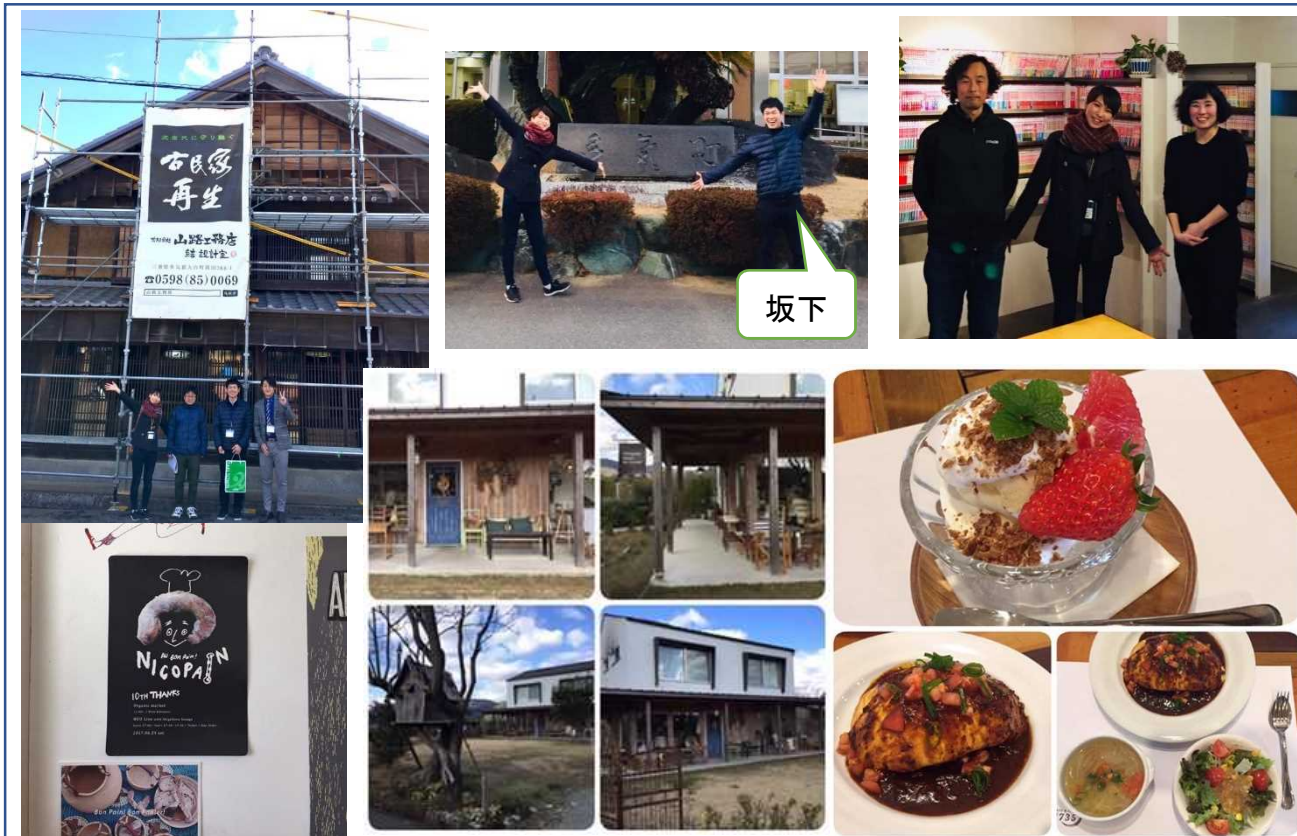
団体名・担当部署・担当者名 津市美杉総合支所地域振興課 杉谷義之
TEL : 059-272-8080 E-mail : 272-8080@city.tsu.lg.jp
URL : <http://www.info.city.tsu.mie.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

たきちょう
三重県多気町 (人口：約 14,000 人)

体験種目：暮らし・イベント体験



(体験内容等)

○多気町では専攻のテーマに応じたフィールドワークのお手伝いをしております。関係人口の創出を掲げ、人口減少への取り組み、空き家問題、雇用の確保、縁結び支援、公共交通に取り組んでいます。本質的なワークライフバランスとは？リフォームとリノベーションの違いは？築130年の家の住み心地は？商圏1万4千人でも起業はできる？等ご相談ください。個性豊かなキーマンと話ができ、多気町の食もお楽しみいただけます。時期によっては就農体験もあります。

(受入期間) 随時 最短1時間～1泊2日等ご相談に応じて対応(移住フェアや相談会のお手伝いも可)

(最寄りの交通機関・所要時間)

最寄り駅：多気駅 JR関西本線 多気駅～名古屋駅(快速みえで1時間17分)

※公用車で町内案内も兼ねておりますので時間に合わせて多気駅集合・解散できます。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし。
- 応募締切 事前相談必須。随時受付。(議会等スケジュールによっては対応できない場合があります)
- 費用負担 案内対応は無料。交通費、食費、宿泊費は自己負担をお願いします。
- 宿泊施設 町の施設は五桂池ふるさと村、勢山荘あり。一般ビジネスホテルはホテルエコノ多気様があります。
- 食事 ご希望に合わせて高校生レストラン、農家レストラン、松阪牛、伊勢芋料理等ご案内いたします。
- その他 アレルギー等はお気軽にお申しつけください。

(担当者から一言)

関係人口ってそもそもなんだろう、移住者って誰のことを指すの？私自身が多気町に移住してイメージと現実の違いに気づくことができました。地方は元気がないって本当？古い家には住みたくない？地域の資源ってなに？地方の教育って本当のところどう？イメージを心地よく覆してくれる人が多気町にはたくさんいます。私にも学生時代があり、フィールドワークを受け入れてくれた役場の方々がいまいました。まさか私が受入側になれるとは思っていませんでした。皆様の若い感性で改めて地方を見つめていただければと思います。

(受入実績：皇學館大学様、愛知大学様、東海大学様、人間環境大学様 等)

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 多気町 企画調整課 坂下悠介

TEL：0598-38-1124 E-mail：kikaku@town.mie-taki.lg.jp

URL：www.town.taki.mie.jp/



若者の地方体験交流 募集概要

なんたんし
京都府南丹市 (人口 : 31,475 人)

体験種目 : 地域づくり活動
その他



パソグラは
社会に羽ばたいていく若者を
応援しています。



(体験内容等)

- 南丹市を始めとした、様々な地域で実施されているイベント活動のサポート
- 地域の資産を利活用して、地域が発展する企画を計画・提案など...

(受入期間) 4月1日~3月31日

(最寄りの交通機関・所要時間)

参加するクエストによって異なります。詳しくは以下 URL・QR コードから各クエスト内容をご確認ください。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生以上 (高校生以上でも参加できるクエストがあります。)
- 応募締切 随時
- 費用負担 原則なし (ありの場合もあります)
- 宿泊施設 自己負担 (当社負担の場合もあります)
- 食 事 自己負担 (当社負担の場合もあります)
- そ の 他 参加するクエストによって異なります。詳しくは各クエストからご確認ください。

(担当者から一言)

京都府南丹市を始め、様々な地域で「クエスト」と称した、若者が活躍しながらも様々な「学び」やその地域でしか得ることができない「体験」を実施しています。「まちづくり」だけでなく、キャリア育成や地域活動にもご興味・関心がある方はぜひお問い合わせください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 株式会社バイ・クルーズ 事業推進本部 上田 (うえだ)

TEL 075-223-1185

E-mail kazuki.ueda@v-crews.co.jp

URL : <https://persogla.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

ますだし
島根県益田市 (人口: 46,172人)

体験種目: 暮らし・イベント体験



島根県益田市二川地区は、島根県の西側に位置し、山々に囲まれた人口約 200 人の小さな地区です。
郷土食「焼米（やっこめ）」づくりを通して、田舎で大切にしてきた「結の精神」を体験してみませんか。



(体験内容等)

郷土食「焼米（やっこめ）」づくり体験（体験時間 2 時間程度）

その他、郷土食「うずめ飯」づくり体験・石窯ピザづくり体験（体験料各 1,000 円/人）も可能。

(受入期間) 通年（7・8 月、年末年始は除きます。）

(最寄りの交通機関・所要時間)

(空港) 萩・石見空港 (JR) 山陰本線益田駅下車 石見交通バス 二川バス停

または、広島駅新幹線口→石見交通バス (新広益線) 美都温泉入口バス停

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 無し (受入可能人数 5~20 人)
- 応募締切 随時 ただし、事前準備が必要ですので、1 月前までにはお問い合わせください。
- 費用負担 体験料: 2,000 円/人 現地までの交通費: 自己負担
- 宿泊施設 宿泊なし (徒歩 5 分で美肌の湯「美都温泉」がありますのでご利用ください。)
- 食 事 各自 (うずめ飯・石窯ピザづくり体験をされた場合は、昼食としてお召し上がりください)
- そ の 他 屋外での体験ですので、汚れてもよい服装・動きやすい靴でお越しください。作った焼米はおみやげとしてお持ち帰りいただけます。

(担当者から一言)

郷土食「焼米」は、米を炒った保存食で、地域に伝わる田舎の生活の知恵です。現代風のアレンジレシピで試食します。地元の方との交流を通じた忘れられない田舎体験をしてみませんか。また、参加者全員で結束力を高め、達成感が味わえる体験ですので、研修等にもご利用ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 地域自治組織「ぬくもりの里 二川」 こぼらせいご 小原静伍

TEL : 0856-52-2241 (二川公民館内) E-mail : csc-futakawa@city.masuda.lg.jp

URL : <http://nukumori-sato.main.jp/activities/>



若者の地方体験交流 募集概要

おきしまちょう
島根県隠岐の島町 (人口: 14, 109 人※2019. 9)

体験種目: 暮らし・イベント体験

隠岐の島町お試し移住体験プラン造成事業
島移住・田舎ぐらしをお考えの方に!
 隠岐の島町で“あそび体験”をして
 現地の人の話を聞こう!

島のくらし おつまみツアー

1名参加
 ファミリー参加
 大歓迎

出逢いとお仕事
 1ターン、2ターン
 生粋島人・観光業
 ・農業・林業
 いろんな人と繋がろう!

迎えるあそび体験
 イカ釣り、牛さんぼ
 夕焼けカヤックで
 遊べる!

9/1-11/30
 9月1日～11月30日
 9月1日～11月30日

最大30,000円分相当の体験料が無料!

含まれるもの
 旅行プラン
 宿泊(2泊4食)・往復フェリー・昼食(2回)
 レンタカー2日間(軽自動車)
 出逢いとお仕事、選べるあそび体験
 33,000円～45,000円

ツアーの最初に隠岐の島町役場にてオリエンテーションにご参加いただけます。
 ツアー終了後はアンケートにお答えいただけます。

料金	1名/1室	2名/1室	3名/1室	4名/1室	小人数
	45,000円	39,000円	35,000円	33,000円	26,000円

※ホテル宿泊費またはお泊りスポットホテル宿泊費(夜間4時～2,000円/人/泊) 隠岐の島町ホテル(夜間2時～4,000円～6,000円/人/泊) ※中学生以上は大人料金です ※お泊り2,930円/人/夜(高層階に変更できます)

Schedule

日	時間	内容
1日目	9:00	七類港(島根)発 フェリー
	11:25	西郷港(島根)着
	11:30	レンタカー配車
2日目	11:45	西郷港付近で昼食
	13:00	隠岐の島町役場でオリエンテーション
	13:30	出逢いとお仕事・体験①
3日目	14:30	レンタカー返却
	15:10	西郷港(島根)発 フェリー
	17:35	七類港(島根)着

会いたい人、やりたいあそびを Choose!

- 出逢いとお仕事: 山崎 隆夫さん (山崎 隆夫さん)
- 体験①: 大野 英志さん (大野 英志さん)
- 体験②: 島田 真希さん (島田 真希さん)
- 体験③: 山崎 隆夫さん (山崎 隆夫さん)
- 体験④: 大野 英志さん (大野 英志さん)
- 体験⑤: 島田 真希さん (島田 真希さん)
- 体験⑥: 山崎 隆夫さん (山崎 隆夫さん)
- 体験⑦: 大野 英志さん (大野 英志さん)
- 体験⑧: 島田 真希さん (島田 真希さん)

お問い合わせ・お申込み
 隠岐の島町 観光課
 TEL: (0851)2-7100
 FAX: (0851)2-7101

(体験内容等)

- ①「月あかりカフェ」・「あしべ」で「民謡」と「食」の体験
- ②島の産業として再び注目を集めている「突き牛散歩」の体験
- ③島ならではの自然を通じて島民との交流を満喫できる「気ままクルーズ」「林業」等の体験
- ④島の主要なインフラである「隠岐病院」や「スーパー」の見学

(受入期間) 2泊3日 (令和2年5月～2月頃まで)

(最寄りの交通機関・所要時間)

七類港(島根)、境港(鳥取)より、西郷港(隠岐の島町)までフェリーで2時間半程度。
 ※高速船をご利用いただいた場合は1時間程度。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 概ね50歳未満の方。
- 応募締切 ツアー開始日から2週間前まで。
- 費用負担 33,000円～45,000円(費用)
- 宿泊施設 参加人数や当日の空室状況などで変動します。宿泊費はツアー料金に含まれます。
- 食 事 ツアー中の食費(2泊朝夕4食+昼食2回)はツアー料金に含まれます。
- その他 ツアー料金には体験費、宿泊費、食費のほか、レンタカー代も含まれます。

(担当者から一言)

隠岐の島町では、このたび「島のくらし おつまみツアー」と題し、本町に移住をご希望される方向けに、自分だけのオリジナルツアーをお楽しみ頂ける移住体験プランをご用意いたしました。
 隠岐の島町ならではの「遊び」や「職業」、「人との出会い」の中から体験したいプランを選んでいただければ、それがそのままツアーの内容になります。(ご希望の方は学校や医療機関にも訪問が可能です)
 本町に移住定住をご希望の方はぜひお申し込みください!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 佐藤、野一
 TEL 08512-2-8570 E-mail chiiki@town.okinoshima.shimane.jp
 URL: <https://www.town.okinoshima.shimane.jp/www/index.html>



若者の地方体験交流 募集概要

ながとし
山口県長門市 (人口：33,541人)

体験種目：農林漁業体験
その他



(体験内容等)

- ・ 農作業体験や集落点検調査の実施
- ・ 地域運営型公民館活動への参加（地域住民との交流、スポーツ活動、地域の祭り等）
- ・ 日帰り入浴施設、旅館、地域経営株式会社、専業農家等での運営・接客体験
- ・ 地域づくりの広報宣伝活動に参加（情報誌、ホームページ、フェイスブック等） 等

(受入期間)

8月 月上旬 ～ 8月 下旬 14日間程度（詳細は参加学生と調整）

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R山陽新幹線 新山口駅又は厚狭駅下車 J R美祢線 長門湯本駅下車
サンデンプス 長門湯本駅－俵山公民館前

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 都市と農村の交流（グリーンツーリズム）・地域経営に興味のある方
- 応募締切 令和2年 7月 1日（木） 必着
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担
受入費用：3万円（宿泊費・食事代・保険代・作業費込み）
- 宿泊施設 温泉旅館とホームステイの併用
- 食 事 原則として、宿泊先で用意します。（費用負担は受入費用に含む）
- その他

(担当者から一言)

受入主体となる NPO 法人は、地域住民と協力して、地域の活性化に取り組んでいます。あなたも、俵山地域の人と交流し、体験を通して地域の事を知り、あなたの若い発想力で、この地域が活性化するための提案をしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 山口県長門市 企画政策課 板場 弘憲（いたば ひろのり）
TEL 0837-23-1229 E-mail chousei@city.nagato.lg.jp
URL : <http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/> <http://tawarayama.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

すおうおおしまちょう

山口県周防大島町 (人口 : 15,746 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験

山口県周防大島町は全国的に見ても、過疎高齢化が進む町です。しかし、ここ数年、移住者が増える町に変わってきています。

なぜ移住者があとを絶たないのか？移住者が周防大島を選ぶ理由は？

ヒアリング調査を行い、移住者を知ること、さらなる移住者を呼び込む仕掛けを一緒に考えてみませんか？

定住人口や関係人口について学んでいる方には、とても実践的なインターンシップとなります。

そして社会人になる前に、なぜ利便性の高い都市部で暮らしていた人たちが、不便な島に移住したのかを知ることは、みなさんがこれからワークライフバランスを考える上で非常に有意義なものとなります。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

みなさんのご応募をお待ちしています。



(体験内容等)

- 周防大島町に移住された方などへのヒアリング等を通じ、周防大島町の移住の現状を体験。
- 周防大島町の各所を巡り、周防大島町の歴史から移住について調査を実施。

(受入期間) 7月20日～9月18日までのうち1週間～10日程度

(最寄りの交通機関・所要時間) JR山陽本線大島駅下車 防長バスで「大島庁舎前」下車 (乗車時間約16分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生で移住定住に関心のある方
- 応募締切 6月30日(火)必着
指定参加申込書に必要事項を記入の上、郵送またはメールでお申し込みください。
- 費用負担 なし(見学など施設入場料等の実費はご負担下さい)
- 宿泊施設 お試し暮らし住宅(費用負担なし)
- 食 事 自炊(自己負担)
- その他 移住された方に聞いてみたいことや、調べてみたいことがありましたら事前にご準備ください。

(担当者から一言)

周防大島町は江戸時代から昭和初期まで、長州大工や瓦職人など多くの人材を全国に輩出し、ハワイなどに移民として多くの人々が渡っていきました。現在ではその逆で都会暮らし多くの方が周防大島町に移住し、起業したり、特産品のみかんを生産したり、漁師になって瀬戸内の魚などを獲ったりしています。なぜ、周防大島町に人が集まるのか調査してみませんか。特に移住される女性にスポットをあて、女性目線での移住について調査を実施する予定です。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

周防大島町役場 政策企画課 定住対策班 西村一樹 (にしむらかずき)

TEL 0820-74-1007 E-mail seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp

URL : <http://www.town.suo-oshima.lg.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
暮らし・イベント体験

なかちょう
徳島県那賀町 (人口：約 8,300 人)



(体験内容等)

- ・「おらの炭小屋」プログラム：炭焼き、木工、丸太一本乗り、昔の山仕事体験(大鋸/ハツリ等)、地域自給のエネルギーと水、住まい(小屋作り)、木の利用方法などが学べます。
- ・「結遊館」プログラム：こどもが育つ環境研究(山村留学を通じた自然/農業/生活体験と中山間地ならではのコミュニティの価値について実践的に学べます)

(受入期間) 活動内容によって異なりますが、基本的に通年、希望日程を元に調整します。(半日～)

(最寄りの交通機関・所要時間)

路線バスは徳島方面からのみ利用可能

徳島駅発＞北川着(所要時間：約 4 時間)

* 詳しくは下記 URL(山の NPO)をご参照ください。

<https://yamanonpo.blogspot.com/2018/07/blog-post.html>

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 おらの炭小屋はどなたでも参加可能、結遊館は山村留学/家族留学希望者優先
- 応募締切 来られる 2 週間前までに連絡下さい。インターンなどグループで来る場合は 2 ヶ月前までに連絡願います
- 費用負担 約 3,000 円/日・人(3 名以上/応相談)
- 宿泊施設 上記「山の NPO」に掲載
- 食 事 原則的に各自用意願います。

(担当者から一言)

1999 年に活動を開始した炭焼きグループ「おらの炭小屋」と子どものための山里ステイ施設「山村留学センター結遊館(ゆうゆうかん)」は、相互に連携しながら山の持続可能な暮らしと、相互扶助の共同体を次世代に伝える活動をしています。小さな集落だからこそひとりの若者の存在は大きく、活躍するフィールドは多様です。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 おらの炭小屋/山村留学センター結遊館・玄番隆行

TEL 0884-69-2717 E-mail info@yuyukan.net

URL：おらの炭小屋 <http://olala.jp> 結遊館 <https://yuyukan.net>



若者の地方体験交流 募集概要

徳島県つるぎ町（人口：8,668人）

体験種目：地域づくり活動
その他



自分自身が楽しみながら無理なく務めることができる役割とは何なのか、一緒に考えてみましょう。

(体験内容等) ・ 地域住民による観光ボランティアが実施するガイドツアーの体験、地域づくり活動に関する意見交換
・ ガイドツアーは、二層うだつの町並みめぐり、または巨樹めぐり

(受入期間) ・ 二層うだつの町並みめぐり：通年（年末年始を除く）（体験期間 1 日）
・ 巨樹めぐり：4～11 月（8 月を除く）（体験期間 1 日）

(最寄りの交通機関・所要時間) 徳島自動車道美馬 IC から車で 10 分、JR 貞光駅から徒歩 7 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 ・ 二層うだつの町並みめぐり：特になし ・ 巨樹めぐり：車両の準備が出来る方
注) 参加者自身が運転するレンタカーや、個人所有の車両は不可

(車両手配) ・ つるぎクラブツアーパンフレット記載のタクシーを手配 ・ 旅行会社をとおしてマイクロバス以下の車両を用意

- 応募締切 1 週間前まで

- 費用負担 ・ 二層うだつの町並みめぐり（90 分）+ 意見交換会（60 分）の場合 2,000 円
1～10 人 2000 円、11～20 人 4,000 円、21～30 人 6,000 円
・ 巨樹めぐり（4 時間コース）+ 意見交換会（60 分）の場合 8,000 円
注) 旅行会社等による車両代にガイド料が含まれる場合は、上記金額はなし

- 宿泊施設 ホテル つるぎの宿岩戸（参加者自己負担）1泊2食付 9,000 円（平常料金）

- 食 事 つるぎの宿岩戸

土日祝日は、地域住民がシェフを務める「ふるさと料理バイキング」（平日でも団体の場合は可）

- そ の 他 歩きやすい靴で参加、二層うだつの町並みめぐりは、アスファルト道を歩く、巨樹めぐりは、未舗装の山道あり

(担当者から一言)

つるぎ町は、扇状地に広がる少しの平野と、切り立った山々に囲まれた場所に広がっており、日本百名山「剣山」への最短ルートである国道 438 号線が通っております。3 町村での合併時に、旧町村の境を超えた地域住民による観光ボランティアガイド団体が誕生しています。国道沿いにある日本一の巨樹や、二層うだつの町並みでは、地域活動が合併前から行われております。これらの観光資源を活用した、交流人口増加を目指す取り組みをご覧ください。

ボランティアガイドの皆さんは、商店主だったり、元教師だったり、都会からの移住者だったり、様々な人生を歩んだ方が、個性豊かなツアーガイドを務めています。元気いっぱい田舎で暮らす皆さんに、ぜひ会いに来てください。

(お問合せ先)

団体名 つるぎ町役場 担当部署 産業経済課 担当者名 吉本 晃子
TEL：0883-62-3111（代） E-mail：syoukou@tsurugi.i-tokushima.jp
URL：<https://www.town.tokushima-tsurugi.lg.jp/docs/15889.html>



若者の地方体験交流 募集概要

おおかわむら
高知県大川村：（人口 388 人）

体験種目：暮らし・イベント体験
その他



さめうらダム湖と大川村遠景



平家平
山頂のササ原は遮るものが
何一つなく、雄大。
登山で人気のある山。



集落めぐり

（体験内容等）

- 登山（大川村内にある登山コースの中から選んで、登山やそこに自生する山の植物を楽しむことができます）
- 集落めぐり（村内の標高差 380m の集落の中を歩き、里山の眺望と風景を楽しむことができます）
- 遺構めぐり（現在は閉山となった白滝鉱山のトロッコ道や遺構などの跡地めぐりを楽しむことができます）
- こんにゃく、豆腐作り（こんにゃく、豆腐づくりの体験を楽しむことができます）
- 沢歩き、SUP（傾斜がゆるやかで景色のきれいな沢での沢歩きや、さめうらダム湖での SUP を楽しむことができます）

（受入期間）

全体験 1泊2日～ 応相談

- 登山（4月～11月） ○集落めぐり（年中） ○遺構めぐり（年中）
- こんにゃく、豆腐作り（4月～11月） ○沢歩き、SUP（7月～9月）

（最寄りの交通機関・所要時間）

高知自動車道大豊 I C から車で約 60 分、高知龍馬空港から車で約 90 分、
JR 大杉駅からとさでん交通バスと嶺北観光自動車バスで最短で約 80 分（途中、土佐町で乗り換え有り）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 なし
- 応募締切 体験希望日の 2 週間前まで
- 費用負担 登山（1人 2,600～7,100 円） 遺構めぐり（1人 3,000 円） 集落めぐり（1人 4,000 円）
こんにゃく（全体 1kg 1,000 円 + 4,500 円） 豆腐（全体 6 丁分 970 円 + 4,500 円）
沢歩き、SUP（1人 4,500 円程度）
- 宿泊施設 大川村自然教育センター白滝、または体験実習館
1泊（朝・夜 2 食付き）6,150 円～7,200 円
- 食事 登山、集落めぐり、遺構めぐり、沢歩き、SUP は昼食付き
- その他 体験が可能な服装でお越しください

（担当者から一言）

大自然豊かな四国の中央に位置する日本最少人口約 400 人の村です。村の美しい山や川、歴史に関心のある方をお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 大川村役場 むらづくり推進課 矢野

TEL 0887-84-2211

E-mail h-yano@vill.okawa.lg.jp

URL : <http://www.vill.okawa.kochi.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

いまりし
佐賀県伊万里市 (人口 : 54,569 人)

体験種目：地域づくり活動
暮らし・イベント体験



(体験内容等)

○「フットパス」体験 (※)

(※) 「フットパス」とは、森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことで、これを実施することによる交流人口の増加で、地域経済の活性化、地域資源の保全、伝統文化の保存ができる。
現在、大川野コース、城・峰コース、駒鳴コース、楠久・津コースの4コースがあり、そのほか新たなコース作りも進められている。

(受入期間) 随時参加可

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ①大川野コース：JR筑肥線 大川野駅前発着・2時間30分
- ②城・峰コース：いまりんバス 城バス停下車徒歩1分 城公民館発着・1時間30分～1時間40分
- ③駒鳴コース：JR筑肥線 駒鳴駅下車徒歩6分 駒鳴運動広場発着・2時間30分
- ④楠久・津コース：MR 楠久駅下車徒歩10分 本光寺駐車場発着・2時間30分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 老若男女問わず参加可／小雨決行（荒天の場合は中止）
- 応募締切 開催日の1週間前までに申し込んでください。
- 費用負担 大人2,000円／子供（中学生以下）1,000円
（下記記載の食事代、傷害保険料を含む）
- 宿泊施設 大川町（大川野コース及び駒鳴コース）は民泊施設あり
- 食 事 縁側カフェとして、フットパス弁当・地元の果物等を提供
- そ の 他 歩きやすい服装・靴着用、飲み物持参

(担当者から一言)

フットパスは、地域に昔からあるありのままの風景を歩くことでその地域の魅力を再発見することができるほか、地域住民との交流も図ることができる観光ツールです。是非、体験してみてください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 伊万里フットパス協会 会長 野崎 忠秋 (のざき ただあき)
TEL 090-5926-3777 E-mail t-nozaki@m2.ihn.jp

若者の地方体験交流 募集概要

うきし
熊本市宇城市 (人口 : 58,799 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験

築 100 年超の古民家で体験する
宇城市・小川町の「田舎暮らし」



(体験内容等) ※体験時の状況により変更となる可能性があります。

- ① 古民家内の清掃・片付けなど (古民家ゆえに面倒な清掃や整理整頓)
- ② 地元の地域活性化グループとの交流
- ③ 郷土料理・地元産品を使った加工品づくりの体験

(受入期間)

3泊4日 ※4月～9月に1組、10月～3月に1組。1組2～3人程度。

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 小川駅 (JR 熊本駅から約 25 分) から徒歩約 35 分 ※タクシーで約 5 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 商店街の活性化、古民家の活用に興味がある人。
- 応募締切 随時 ※参加する日の2ヶ月前を目途にご相談ください。
- 費用負担 現地までの交通費・食事代は自己負担。宿泊費は無料です。
- 宿泊施設 風の館・塩屋 (明治 39 年に建てられた古民家)
- 食 事 自炊
- そ の 他 詳しくは、宇城市 HP をご覧ください。

(担当者から一言)

風の会は、地元で商店街を中心とした地域の活性化などに取り組む女性グループです。平成 11 年に改修した古民家・塩屋で、様々な活動を行っています。古民家の活用、地域づくりに興味がある方をお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 熊本市宇城市 企画部まちづくり観光課 宮崎 美紀
TEL 0964-32-1111 E-mail machizukurikankoka@city.uki.lg.jp
URL : <http://www.city.uki.kumamoto.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

さいきし
大分県佐伯市 (人口 : 70,665 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



九州の小さな小さな離島「深島」
島の住民はたった15人。
こんなところでどんな生活してるの？
を、知りたい方!!!
人生で滅多にできない経験が
たくさんできますよ(*^^*)
島のおばあや猫たちとともに待っています♪

(体験内容等)

- ・深島食堂での島に来た方への接客
- ・島の暮らし全般 (島の清掃、食料調達、海であそぶなど)
- ・深島みそ仕込み ・マリンスポーツ (カヤック、シュノーケリング、ビーチコーミングなど)
- ・その他希望により対応可能 (研究、調査など)

(受入期間) GW 期間・7月上旬～9月中旬 ※希望によっては1年中対応可能

(体験期間) 3日～2週間 (目安)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 日豊線 (佐伯駅下車) → 大分バス道の駅かまえ行約 50 分 → (蒲江下車) → 徒歩 1 分 → 離島航路蒲江交通 (屋形島経由深島港下船) 約 30 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 島暮らしを体験してみたい方、人とのふれあいが好き、又はふれあいたい方、少しの虫なら大丈夫な方。
- 応募締切 随時受付
- 費用負担 現地までの交通費 : 自己負担、宿泊費・食事代 : 基本的になし
- 宿泊施設 でいーぶまりん宿泊施設「しんきや」もしくは深島地区施設もしくはホームステイ
- 食 事 3食提供
- そ の 他 作業ができる服装、靴 (夏季はサンダル)、必要なおやつや水 (島には売店や自動販売機などはなにもありません)

(担当者から一言)

人口 15 名ほどの小さな島です。海がとってもきれいで、自然豊か、のびのびと自分らしさを見つけたり、自分と向き合ったり、リフレッシュできると思います。夏季はシュノーケリングもしているので、海が好きな方大歓迎！もちろん泳げなくても大丈夫です♪ 自然、田舎好きな方、もっと素直に生きたい方など、お待ちしております！！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 地域振興部 コミュニティ創生課 移住・定住推進係

TEL 0972-22-3033 E-mail saiki-eiju@city.saiki.lg.jp

URL : <http://fukashima.com/>





枕崎体験ツアー 随時開催中！

(体験内容等)

枕崎市の自然や食の体験、施設見学など、参加者のご希望に合わせて内容を組み立てるオーダーメイド型のツアーを実施します。農業体験や移住者・地元住民との交流会も行います。

(受入期間) 随時 (2泊3日程度を想定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

鹿児島空港から車で約1時間30分、鹿児島中央駅から車で約1時間15分 (ツアー参加者に対しては送迎あり)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域との交流や移住を検討している方
- 応募締切 参加希望日の3週間前までに、下記お問合せ先に電話、郵送、メールで申し込むか、枕崎市ホームページの専用申込みフォームから申し込んでください。
- 費用負担 無料 (現地までの交通費、現地での食費は自己負担)
- 宿泊施設 移住・交流お試し住宅「陽だまりの家」
- 食 事 提供なし (ただし、交流会費用 (1食分) は無料)
- そ の 他 ツアー実施に伴う必要物品は、内容によって変わるため別途ご連絡します。

(担当者から一言)

海と山に囲まれた自然豊かな枕崎市は、気候も暖かく暮らしやすいまちです。そんな枕崎の魅力を実際に肌で感じていただきたいと思い今回のツアーを企画しました。枕崎でしか味わえない暮らしをぜひご体験ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 鹿児島県枕崎市・企画調整課・新屋敷 (しんやしき)
TEL 0993-72-1111 (内線 225) E-mail kikakutyosei@city.makurazaki.lg.jp
URL : <https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/ijyu/11711.html>

